



【始良市教育振興計画の目指す教育の姿】

ふるさとを愛し 未来を切り拓く 心豊かでたくましい人づくり
 ～ 住みよいまちの教育的風土や歴史・文化を発展的に融合させた活力と魅力ある教育 ～

教育の目標：自立（生活上の自立⇒社会的な自立⇒学びの自立）

ふるさとを誇れる

生きる力にあふれる

夢や志を抱く

永原小学校教育目標

ふるさとを愛し、自ら学ぶ、心豊かでたくましい永原っ子の育成

めざす子ども像

【正しく(知)】進んで学習する子

【明るく(徳)】進んで思いやる子

【強く(体)】進んで運動する子



目指す学校像

- 家庭や地域と協働し、笑顔であふれた行きたい行ってみたい学校
- 一人一人を大切にし、よさを伸ばす学校
- 確かな学力を身に付け、学ぶ喜びや楽しさを味わえる学校
- 安全で明るく、整然とした学校

目指す教師像

- 家庭や地域と協働し、笑顔と使命感にあふれ、健康で明るく、誠実な教師
- 厳しさと優しさを持ち、全人教育に努める教師
- 常に研修と修養に努め、共通理解・共通実践できる教師

目指す家庭像

- 学校や地域と協働し、笑顔であふれ、子供が安心できる家庭
- 思いやりの心や正しい判断力を育む家庭
- 基本的な生活習慣を身に付けさせる家庭
- 子供の体験を大切にする家庭

本年度の重点事項

「確かな学力」の育成
基礎基本の定着

「豊かな心」の育成
心の教育の推進

「健やかな体」の育成
保健・安全教育の推進

学校として

- ① 子供が主役になる授業づくり
 - ・発問、指示、説明の使い分けによるファンリテートと積極的称賛
 - ・磨き合いの場の設定
 - ・学習方法の個別選択化と最適化
- ② 「分かる・できる・見通しがある」子供が主役の楽しい授業の実践
 - ・単元を貫くめあての設定
 - ・めあてとまとめの整合性
 - ・ラスト15分の効果的取組（振り返り⇒見届け⇒繰り返し）
 - ・机間支援と個別指導の充実
 - ・単元テスト80%以上（再テスト）
 - ・標準学力検査：知能偏差値以上
 - ・各種調査：県・地区・市平均以上

- ① 道徳的心情や実践力の向上
 - ・議論する道徳授業の充実
 - ・飼育、栽培、美化活動の充実
 - ・交流活動、ボランティアへの取組
 - ・人権の日（毎月10日）
- ② 読書意欲及び読書力の向上
 - ・読み聞かせ、ブックトークの充実
 - ・目標冊数設定（低100冊・中80冊・高60冊以上）
- ③ いじめ・不登校の未然防止と人権意識の向上
 - ・心に寄り添った生徒指導
 - ・いじめアンケート（毎学期）
 - ・人権週間・集会等の充実
 - ・全校朝会講話・SSTの充実

- ① 学校内外の安全の徹底
 - ・重大事故0・集団による登下校
 - ・ヘルメットの着用率100%
 - ・不審者対応訓練（SGL・110番の家）
- ② 気力・体力・運動能力の向上
 - ・一校一運動（朝のかけ足、縄跳び）の継続
 - ・体力アップ！チャレンジかごしまへの取組（ベスト10）
 - ・親子運動の推奨（PTA連携）
- ③ 保健・給食指導の充実
 - ・手洗い・うがい・歯磨きの習慣化
 - ・食に関する指導
 - ・疾病治療の促進（むし歯治療80%、欠席ゼロ100日）

家庭へ向けて

- ① 家庭学習の習慣化と学習内容の充実
 - ・家庭学習60・90運動（低40分・中60分・高90分）
 - ・家庭学習の手引きの活用
 - ・家庭学習強調週間
 - ・ノーテレビノーメディアデーの設定とチェックカードの活用
- ② 5分間音読の実施
 - ・親子での取組
 - ・音読カードの活用

- ① 3つの「あ」の実践
 - ・「あいさつ」、「温かい言葉遣い」、「後片付け」（整理整頓）の習慣化
- ② 家族団らんの時間確保
 - ・一緒に食事
 - ・親子読書
 - ・親子の触れあいの確保と実践
- ③ 家族の一員としての自覚化
 - ・「一家庭一家訓」の設定と掲示
 - ・家事への参加（毎日の手伝い）
 - ・地域行事への積極的参加

- ① 望ましい生活習慣の確立
 - ・早寝早起き朝ごはん運動の推進
 - ・親子あいさつの推進
 - ・スマホ・ゲームの適切な使用
 - ・学級PTAでの協議継続
- ② 疾病の予防・治療及び健康の保持・増進、体力の向上
 - ・『一家庭一運動』への取組
 - ・むし歯治療率80%以上
 - ・感染症予防の徹底
 - ・手洗い・うがい・消毒の励行

【キャッチフレーズ】行きたい、行ってみたいと思わせる学校づくり

「みんなでつくる笑顔いっぱい永原小学校」～元気があれば何でもできる！助け合えば何でもできる！～
 （特色ある教育活動）小規模校入学特別認可制度、永原ふるさと学寮、緑の少年団、伝統芸能「吉左右踊り・太鼓踊り」等

【加治木中ブロック小中連携実践重点事項】

- 1 学習の構えの確立・・・1分前着席・黙想、学習用具の準備・机上整理
- 2 学習環境の整備・・・鞆棚や靴箱の整理整頓、残り姿の美しさ：下校時の整理
- 3 家庭学習の習慣化・・・学年に応じた日記指導、音読の徹底
- 4 メディアダウンの推進・・・メディア9時OFF、テスト期間ノーメディア

着実に進む教職員

活発なPTA・校区コミュニティ協議会活動

教職員

- 1 校内研究テーマ「子供が主役の楽しい授業づくり」
- 2 校内研究テーマと関係付けた個別研究テーマの設定
 - (1) 一人一提供授業による実践紹介
 - (2) 教育実践記録の作成を通じたPDCAの充実
- 3 外部研修への積極的参加（短研年一回以上）

PTA活動

- 1 会員の資質向上と連携
 - ・PTA活動の充実
 - ・おやじの会の充実
- 2 家庭学習の充実
 - ・家庭学習強調週間
- 3 保健・安全教育の徹底
 - ・学校保健委員会充実

校区コミュニティ活動

- 1 3のつく日のあいさつ運動（三者連携）
- 2 永原ふるさと学寮
- 3 校区合同運動会
- 4 夏祭り・秋祭り
- 5 校区美化作業
- 6 SSV+との連携

【学校評価を生かした学校運営の工夫・改善・発展】※ PDCAサイクルによる

○児童・保護者対象のアンケート → ○教職員による自己評価 → ○学校評議員の意見 → ○学校関係者評価